

科目名	原価計算入門	科目分類	<input checked="" type="checkbox"/> 専門科目群 (第1グループ) <input type="checkbox"/> 総合科目群 (第2グループ)
			経済学科 <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択 学科 <input type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択
英文表記	A first manual of Cost Accounting	開講年次	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年
ふりがな	ひろせ たいゆう	開講期間	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中
担当者名	広瀬 大有	修得単位	2単位
授業のテーマ	日商簿記検定試験2級・工業簿記		
到達目標	第4・5問(各々20点満点)で、35点～40点を目標とする。		
授業概要	平成31年度試験対策用講義である。		
授業計画			
第1回	第1章 工業簿記とは何か(1頁～8頁)		
第2回	第1章 工業簿記とは何か(1頁～8頁)		
第3回	第2章 工業簿記のしくみ(9頁～24頁)		
第4回	第2章 工業簿記のしくみ(9頁～24頁)		
第5回	第3章 材料費計算(25頁～41頁)		
第6回	第3章 材料費計算(25頁～41頁)		
第7回	第4章 労務費計算(44頁～56頁)		
第8回	第4章 労務費計算(44頁～56頁)		
第9回	第5章 経費計算(57頁～64頁)		
第10回	第6章 製造間接費計算(65頁～81頁)		
第11回	第6章 製造間接費計算(65頁～81頁)		
第12回	第7章 部門別計算(82頁～97頁)		
第13回	第7章 部門別計算(82頁～97頁)		
第14回	第8章 個別原価計算(98頁～113頁)		
第15回	第8章 個別原価計算(98頁～113頁)		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	講義の復習や勉強会への参加により、60～80時間の勉強を望む。		
履修条件	1年次後期科目の工業簿記履修者が望ましい。		
受講のルール	2年次から始めても、勉強次第で、合格力は短期間で身に付く!		
テキスト	岡本清・廣本敏郎 編著『検定簿記講義 2級工業簿記』(平成30年度版)		
参考文献・資料	岡本清・廣本敏郎 編著『検定簿記ワークブック 2級工業簿記』(平成30年度版)		
成績評価の方法	総合評価方式 ① テスト 50% ② 課題提出 30% ③ 受講態度など 20%		
オフィスアワー	① 毎週火曜日 14:40～16:10 ② 水曜日 13:00～14:30		
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降に入学した学生】 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。		

学生への メッセージ	短期間で「日商簿記2級合格」するには、工業簿記問題（第4,5問）で35点～40点（満点）の獲得が不可欠である。第145回試験では3名合格、36点2名、40点1名という具合、実証されている。
---------------	--